

各地域での検討状況の検討状況について

路線名	地区	検討方法
西部線	千郷	千郷地域計画推進を目的として設置された区長会推薦者からなる「地域の足の確保検討委員会」と公共交通対策課、自治振興事務所との継続的な検討、実証実験、視察を踏まえ、令和5年4月に見直しを実現。地域自治区予算によるバスラッピングを実施。「Sバスちさと線」として定着を図る。わかりやすい乗降場所表示案内を作成中。
北部線	東郷	地域協議会での検討により「東郷地域の足を考える会」を設置。公共交通対策課、自治振興事務所との継続的な検討、名古屋大学加藤教授を招聘した勉強会、地域内調査等をもとに見直し案を検討中。 地域自治区予算によるバスラッピングを実施。「Sバス東郷線」として定着を図る。
中宇利線	八名	地域住民が「八名地域の交通を考える会」を結成し、地域活動交付金による利用促進策等を実施。 公共交通対策課、自治振興事務所との継続的な検討、区長会との連携による地域アンケートや各行政区、八名小学校との意見交換、名古屋大学加藤教授を招聘した勉強会等を踏まえ、令和6年度内でのSバス見直し案「Sバスやな線」としてハイエースによる運行を検討中。見直し案での試験運行を実施。
吉川市川線	舟着	地域協議会において、Sバスの見直しについては、区長会が中心となって行うこととし、公共交通対策課との継続的に協議を行っている。行政区ごとに高齢者の移動手段について意見交換会を実施。 区長会と公共交通対策課との協議の中で、市川・塩沢ルートへの廃止、代替手段として乗合タクシーの導入案を検討中。令和6年度実証実験へ。山吉田地区への延伸についても検討中。
秋葉七滝線	鳳来東部	秋葉七滝線沿線の行政区長及び区役員からなる検討会(事務局:鳳来東部自治振興事務所)との情報共有・意見交換(運行状況・地域の状況等)を実施。6月の大雨に伴う大規模な土砂崩れの復旧までの間、山吉田ふれあい交通による阿寺地区住民(区域内)の本長篠駅、鳳来総合支所、星野病院への運賃助成を実施。600円のところ200円。(400円を市が負担) 七郷一色区がアンケートを実施中。阿寺地区での意見交換会を実施。今後、行政区ごとに移動ニーズ調査を進め、秋葉七滝線及び地域の移動手段確保策を検討していく。

長篠山吉田線	鳳来南部	<p>地域住民が山吉田地区区会組織として「山吉田地域の交通を考える会」を設置。山吉田ふれあい交通運営協議会の活動や黄柳野高校との連携も視野に長篠山吉田線のあり方について、吉川市川線の山吉田地区への延伸の議論を含め、公共交通対策課を交え、継続的な検討を行っている。長篠山吉田線下新戸～田沢バス停を廃止、柿本城跡(道の駅三河三石)バス停を新設。</p>
つくであしがる線	作手	<p>地域住民及び関係者、行政、運行事業者によるワークショップを行い、その後の検討の中で方向性を共有。令和元年10月にデマンド運行開始。</p> <p>正式な会議体はないものの、地域関係者が一堂に会し、利用状況や問題点等について情報共有し、意見交換や改善・見直しのための提案とりまとめを実施。Aコープでの買い物割引、当日予約への移行、指定乗降場所新井前(豊田市大沼)の設置などを実現。作手線運行時間外での新城地区への運行、守義線のデマンド移行などの意見が寄せられている。</p>